

第 III 部 地域医療に貢献する人材の育成（看護教育）

5 全日制課程・看護科（5年一貫）の開設が求められます。

1. 看護科開設の意味

（1）看護師の養成は急務です

「共生の時代」にありながら、日本のあらゆる地域と医療現場から看護師不足の声が上がり続けています。

（2）尾張西部地域に高校看護科を

愛知県内の高校看護科（5年一貫）は、東三河地域（豊川市）と尾張地域（大府市）の2校しかありません。名古屋以西の地域の看護師をめざす子どもたちの学ぶの場が必要です。

（3）地域ネットワークで地域の看護師を育成

地域内の病院、老人施設、保育所、訪問看護ステーション等での実習を通じて子どもたちは大きく成長します。地域社会に必要な看護師を地域社会自身が育てる、そのお役にたちたいと考えます。

（4）豊かな教育効果

受験競争に追いつてられることなく、高校段階から腰を据えて看護専門学科で学ぶことは、職業教育としてだけでなく、人間教育、人格の形成という観点からも大変意味深いと指摘されています。

看護を学ぶとは、人間を学び、科学を学び、社会を学ぶことであり、その過程で自分の役割とやりがいをつかみ取っていくことです。それは、本校が教育目標に掲げる「人間の尊厳を学び、道を拓く」営みそのものです。

（5）負担のより少ない高校5年一貫

普通科高校卒業後4年制大学の看護科へ進むよりも、2年短く国家試験受験資格が得られます。高校看護科は学費も含め本人負担が最も少なくてすみます。

（6）良好な国家試験合格率

全国の高校看護科（5年一貫）出身者の看護師国家試験合格率は良好です。大学や専門学校に引けを取らない高校もたくさんあります。

[参考：高校看護科（5年一貫）の看護師国家試験合格率推移]

平成 20（2008）年度	平成 21（2009）年度	平成 22（2010）年度
94.9%	93.2%	96.2%

2. 看護科の教育目標

ヒューマンケアの根本を学び、看護実践能力を高め、医療・看護チームの一員としてふさわしい協働と連携する能力を身につけ、生涯学び続けながら地域医療を支える心やさしい看護師を育てる。

<本科（1年～3年生）の目標>

- (1) 看護教育を通じて、豊かな感性や人間性を育みます。
- (2) 看護者として求められる基礎的・基本的な知識、技術、態度を養います。
- (3) 望ましい使命感や職業観を育みます。

<専攻科（4年～5年生）の目標>

- (1) 3年間で学び得た看護の基礎・基本をさらに深化、充実させ、知識、技術の習得を図ります。
- (2) 人間を身体的・精神的・社会的に統合されている存在として幅広く理解し、看護師としての人間関係を形成する能力を養います。
- (3) 看護師としての責務を自覚し、倫理に基づいた看護実践能力を養います。
- (4) 健康の保持増進、疾病の予防、健康回復に関する看護を、健康の状態に応じて実践する基礎的能力を養います。
- (5) 健康・医療・福祉システムにおける自らの役割及び他職種の役割を理解し、他職種と連携・協働する基礎的能力を養います。
- (6) 看護専門職として、最新知識・技術を自ら学び続ける基礎的能力を養います。

3. 学習の特徴

- (1) 高等学校（本科）では、普通科目を中心に看護の基礎・基本を学び、専攻科では、看護師として社会に幅広く貢献できる専門の知識・技術・態度を習得します。
- (2) 高等学校（本科）1年から臨地実習を行います。一般病院だけでなく、老人施設、保育所、訪問看護ステーション、通所リハビリテーション施設などの実習も行います。
- (3) 5年次には、体験した看護をケーススタディとしてまとめ発表会を行います。
- (4) 本科修了時には高等学校卒業証書を授与し、5年修了して看護師国家試験の受験資格が得られます。

4. 学習内容

- (1) 基礎分野
文学、心理学、教育学、スポーツ科学 など
- (2) 専門基礎分野

解剖生理学、栄養生化学、病理学等、看護学を学ぶ上で必要な医学知識や社会保障制度など

(3) 専門科目

基礎看護技術、看護学概論、臨床看護総論、成人看護学、老年看護学、小児看護学、母性看護学、精神看護学、在宅看護、看護の統合と実践 など

5. カリキュラム表 (案)

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33		
看護科 (5年一貫)	本科	1年	国語総合	現代社会	数学Ⅰ	科学と人間生活	コミュニケーション英語Ⅰ	体育	音楽Ⅰ	家庭基礎	解剖生理	生活と健康	基礎看護概論	基礎看護技術	看護と倫理	臨床看護概論	基礎看護実習	探究基礎	総合	HR																
			4	2	3	2	3	2	2	2	2	1	1	2	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1		
		現代文B	世界史A	数学Ⅱ	生物基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	体育	社会と情報	解剖生理	栄養生化学	感染と免疫	疾病の成り立ち	薬物と薬理	精神保健	基礎看護技術	臨床看護概論	成人看護	老人看護	基礎看護実習	総合	HR															
	3	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	2	1	1	2	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	4	1	1					
	現代文B	日本史A	数学Ⅱ	化学基礎	コミュニケーション英語Ⅱ	英語会話	体育	社会保障制度と福祉	基礎看護技術	成人看護	老人看護	小児看護	母性看護	成人看護臨床実習	老人看護臨床実習	総合	HR																			
	3	2	2	2	2	2	3	1	4	2	1	1	1	1	3	2	1	1	3	2	1	1	1	1	1	1	1	3	2	1	1					
専攻科	4年	基礎分野	専門基礎分野	専門分野Ⅰ	専門分野Ⅱ													統合分野																		
		哲学	教育学	心理学	スポーツ科学	社会学	解剖生理学	栄養/生化学	病理学/疾病と治療	微生物学	薬理学	基礎看護技術Ⅰ	基礎看護技術Ⅱ	看護学概論	成人看護学概論	成人看護学Ⅰ	成人看護学Ⅱ	老年看護学概論	老年看護学Ⅰ	老年看護学Ⅱ	小児看護学概論	小児看護学Ⅰ	小児看護学Ⅱ	母子看護学概論	母子看護学Ⅰ	母子看護学Ⅱ	精神看護学概論	精神看護学Ⅰ	精神看護学Ⅱ	成人看護学実習	老年看護学実習	在宅看護概論	在宅看護Ⅰ	在宅看護Ⅱ	看護の統合と実践	
	1	1	1	1	1	2	2	3	1	1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	2	
	基礎分野	専門基礎分野	専門分野Ⅱ	統合分野																																
文学	スポーツ科学	英会話	情報活用	人間関係学	解剖生理学	疾病と治療	公衆衛生学	社会福祉学	総合医療論	関係法規	成人看護学Ⅱ	精神看護学Ⅱ	成人看護学実習	小児看護学実習	母性看護学実習	精神看護学実習	在宅看護Ⅱ	看護の統合と実践	在宅看護論実習	看護の統合と実践実習																
1	1	1	1	1	1	2	1	1	1	1	2	1	2	2	2	2	1	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	

※ 科目配列は一部変更となることがあります。